

◆ 2017 年度
決算説明資料

◇ 決算の概況

◇ 貸出金等の状況

◆ 地域のお客さまとともに
～2017 年度決算ハイライト～

株式会社 静岡銀行

【目 次】

2017 年度決算説明資料

I. 決算の概況

1. 損益状況	単体・連結	1
2. 業務純益	単体	3
3. 利鞘	単体	3
4. 有価証券関係損益	単体	3
5. 有価証券の評価損益		
①有価証券の評価基準		4
②評価損益	単体・連結	4
6. 退職給付関連	単体	5
7. ROE	単体	5
8. 預金、貸出金の残高	単体	5
9. 自己資本比率（国際統一基準）	単体・連結	6

II. 貸出金等の状況

1. リスク管理債権	単体・連結	7
2. リスク管理債権の保全状況	単体・連結	7
3. 金融再生法開示債権	単体・連結	8
4. 金融再生法開示債権の保全状況	単体・連結	8
5. 自己査定結果（債務者区分別）	単体・連結	9
6. 貸倒引当金等の状況	単体・連結	9
7. 業種別貸出状況等		
①業種別貸出金	単体	10
②業種別貸出金＜うち県内＞	単体	10
③業種別リスク管理債権	単体	11
④消費者ローン残高	単体	11
⑤中小企業等貸出比率	単体	11

地域のお客さまとともに

～2017 年度決算ハイライト～

1. 地域のお客さまとともに	1
2. 決算の状況（連結・単体）	2
決算の状況（単体決算の主な特徴点）	4
3. 新たな事業領域への取組み	5
4. 貸出金の状況①	6
貸出金の状況②	7
5. 有価証券の状況	8
6. 預金の状況①	9
預金の状況②	10
7. 預り資産の状況	11
8. 健全性	
①自己資本比率の状況	12
②与信関係費用の状況	13
③不良債権の状況	14
9. 株主還元状況	15
10. 業績予想	16
11. 【ご参考】地域密着型金融への取組み	17
12. 決算データ編	22

I. 決算の概況

増減については、表上にて算出しております。

1. 損益状況【単体】

(単位:百万円)

	2018年3月期		2017年3月期
		2017年3月期比	
業務粗利益	127,288	28,655	98,633
(除く国債等債券損益)	131,446	2,730	128,716
国内業務粗利益	119,026	14,274	104,752
(除く国債等債券損益)	118,824	8,028	110,796
資金利益	103,708	8,175	95,533
役務取引等利益	14,495	△ 352	14,847
特定取引利益	603	44	559
その他業務利益	219	6,408	△ 6,189
(うち国債等債券損益)	201	6,244	△ 6,043
国際業務粗利益	8,262	14,381	△ 6,119
(除く国債等債券損益)	12,621	△ 5,298	17,919
資金利益	7,834	△ 6,153	13,987
役務取引等利益	728	356	372
特定取引利益	165	458	△ 293
その他業務利益	△ 466	19,719	△ 20,185
(うち国債等債券損益)	△ 4,358	19,681	△ 24,039
経費(除く臨時処理分)	(△) 82,168	2,921	79,247
人件費	(△) 32,299	△ 653	32,952
物件費	(△) 43,547	2,724	40,823
税金	(△) 6,322	852	5,470
実質業務純益 (注1)	45,120	25,734	19,386
基礎的業務純益 (注2)	49,277	△ 191	49,468
①一般貸倒引当金繰入額 (注3) (△)	— [△9,978] —	[△10,203] △ 225	225
業務純益	45,120	25,960	19,160
うち国債等債券損益	△ 4,157	25,925	△ 30,082
(金銭の信託運用見合費用) (△)	0	△ 1	1
臨時損益	11,045	△ 21,603	32,648
②不良債権処理額 (△)	410	△ 3,435	3,845
貸出金償却 (△)	0	0	—
個別貸倒引当金繰入額 (注3) (△)	— [5,108] —	[1,940] △ 3,168	3,168
貸出債権売却損等 (△)	△ 17	69	△ 86
偶発損失引当金繰入額 (△)	△ 274	△ 323	49
信用保証協会負担金 (△)	701	△ 13	714
③貸倒引当金戻入益 (注3)	→ 4,869	4,869	—
④償却債権取立益	0	△ 0	0
(与信関係費用 ①+②-③-④) (△)	△ 4,459	△ 8,529	4,070
株式等関係損益	8,926	△ 27,633	36,559
株式等売却益	8,932	△ 27,629	36,561
株式等売却損 (△)	—	△ 0	0
株式等償却 (△)	5	4	1
その他の臨時損益	△ 2,340	△ 2,275	△ 65
経常利益	56,164	4,357	51,807
特別損益	5,796	18,398	△ 12,602
固定資産処分損益	△ 133	99	△ 232
退職給付信託返還益	6,007	6,007	—
減損損失 (△)	78	78	—
関係会社株式評価損 (△)	—	△ 12,370	12,370
税引前当期純利益	61,961	22,757	39,204
法人税、住民税及び事業税 (△)	15,046	1,395	13,651
法人税等調整額 (△)	3,483	2,364	1,119
法人税等合計 (△)	18,529	3,759	14,770
当期純利益	43,431	18,998	24,433

(注) 1. 実質業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額

2. 基礎的業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券損益

3. 2018年3月期は一般貸倒引当金繰入額と個別貸倒引当金繰入額の合計額が取崩超過となりましたので、取崩超過額を「臨時損益」の貸倒引当金戻入益に計上しております。なお、[]内はネットティング前の金額であります。

【連結】

＜連結損益計算書ベース＞

(単位:百万円)

	2018年3月期		2017年3月期
		2017年3月期比	
連結粗利益 (注1)	144,013	30,588	113,425
資金利益	110,724	2,381	108,343
役務取引等利益	29,912	1,266	28,646
特定取引利益	3,623	821	2,802
その他業務利益	△ 247	26,119	△ 26,366
営業経費 (△)	92,871	3,724	89,147
①一般貸倒引当金繰入額 (注2) (△)	— [△9,689] —	[△9,971] △ 282	282
②不良債権処理額 (△)	722	△ 3,856	4,578
貸出金償却 (△)	294	67	227
個別貸倒引当金繰入額 (注2) (△)	— [6,076] —	[2,404] △ 3,672	3,672
貸出債権売却損等 (△)	0	85	△ 85
偶発損失引当金繰入額 (△)	△ 274	△ 323	49
信用保証協会負担金 (△)	701	△ 13	714
③貸倒引当金戻入益 (注2)	→ 3,613	3,613	—
④償却債権取立益	22	3	19
(与信関係費用①+②-③-④) (△)	△ 2,913	△ 7,754	4,841
株式等関係損益	9,103	△ 27,602	36,705
持分法による投資損益	1,651	13,434	△ 11,783
その他	1,029	△ 1,667	2,696
経常利益	65,839	18,784	47,055
特別損益	5,790	6,037	△ 247
税金等調整前当期純利益	71,630	24,822	46,808
法人税、住民税及び事業税 (△)	18,360	1,880	16,480
法人税等調整額 (△)	3,102	2,116	986
法人税等合計 (△)	21,463	3,997	17,466
当期純利益	50,167	20,826	29,341
非支配株主に帰属する当期純利益 (△)	36	△ 29	65
親会社株主に帰属する当期純利益	50,130	20,854	29,276

(注)1. 連結粗利益 = (資金運用収益－資金調達費用) + (役務取引等収益－役務取引等費用)

+ (特定取引収益－特定取引費用) + (その他業務収益－その他業務費用)

2. 2018年3月期は一般貸倒引当金繰入額と個別貸倒引当金繰入額の合計額が取崩超過となりましたので、取崩超過額を貸倒引当金戻入益に計上しております。なお、[]内はネットティング前の金額であります。

(参考)

(単位:百万円)

	2018年3月期		2017年3月期
		2017年3月期比	
連結業務純益	54,794	40,386	14,408

(注)連結業務純益 = 単体業務純益 + 連結経常利益 - 単体経常利益

(連結対象会社数)

(単位:社)

	2018年3月期		2017年3月期
		2017年3月期比	
連結子会社数	12	—	12
持分法適用会社数	3	—	3

2. 業務純益【単体】

(単位:百万円)

	2018年3月期		2017年3月期
		2017年3月期比	
(1)業務純益(一般貸引繰入前)	45,120	25,734	19,386
職員一人当たり(千円)	16,005	9,206	6,799
(2)業務純益	45,120	25,960	19,160
職員一人当たり(千円)	16,005	9,285	6,720

(注)職員数は、海外の現地採用を含み、出向者を除いた平均人員を使用しております。

3. 利鞘【単体】

(単位:%)

	2018年3月期		2017年3月期
		2017年3月期比	
(1)資金運用利回 (A)	1.26	0.06	1.20
(イ)貸出金利回 (a)	1.23	△ 0.00	1.23
(ロ)有価証券利回	1.94	0.61	1.33
(2)資金調達原価 (B)	0.98	0.05	0.93
(イ)預金等利回 (b)	0.09	0.01	0.08
(ロ)外部負債利回	0.72	0.14	0.58
(3)預貸金レート差 (a)-(b)	1.14	△ 0.01	1.15
(4)総資金利鞘 (A)-(B)	0.27	0.01	0.26

(参考)国内業務部門

(単位:%)

(1)資金運用利回 (A)	1.14	0.06	1.08
(イ)貸出金利回 (a)	1.14	△ 0.06	1.20
(ロ)有価証券利回	1.98	0.99	0.99
(2)資金調達原価 (B)	0.89	△ 0.01	0.90
(イ)預金等利回 (b)	0.02	△ 0.00	0.02
(ロ)外部負債利回	△ 0.00	△ 0.00	0.00
(3)預貸金レート差 (a)-(b)	1.12	△ 0.05	1.17
(4)総資金利鞘 (A)-(B)	0.25	0.07	0.18

4. 有価証券関係損益【単体】

(単位:百万円)

	2018年3月期		2017年3月期
		2017年3月期比	
国債等債券損益	△ 4,157	25,925	△ 30,082
売却益	1,061	△ 12,863	13,924
償還益	—	—	—
売却損 (△)	5,213	△ 32,099	37,312
償還損 (△)	5	△ 6,690	6,695
償却 (△)	—	—	—

(単位:百万円)

株式等関係損益	8,926	△ 27,633	36,559
売却益	8,932	△ 27,629	36,561
売却損 (△)	—	△ 0	0
償却 (△)	5	4	1

(注)2017年3月期における償却には、特別損失に計上した「関係会社株式評価損」を含めておりません。

5. 有価証券の評価損益

①有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法(評価差額を損益処理)
満期保有目的有価証券	償却原価法
その他有価証券	時価法(評価差額を全部純資産直入)
子会社株式及び関連会社株式	原価法

②評価損益

【単体】

(単位:百万円)

		2018年3月末				2017年3月末		
		評価損益		評価益	評価損	評価損益		評価損
			前期比				評価益	
満期保有目的		2	2	2	—	0	0	—
子会社・関連会社株式		7,868	5,651	7,868	—	2,217	2,217	—
その他有価証券		272,475	41,614	278,186	5,710	230,861	234,345	3,484
株式		265,390	42,580	265,421	31	222,810	222,847	37
債券		5,177	△ 612	5,702	525	5,789	7,005	1,215
その他		1,907	△ 354	7,062	5,154	2,261	4,492	2,231
合 計		280,346	47,267	286,057	5,710	233,079	236,563	3,484
株式		273,259	48,232	273,290	31	225,027	225,065	37
債券		5,179	△ 611	5,704	525	5,790	7,005	1,215
その他		1,907	△ 354	7,062	5,154	2,261	4,492	2,231

【連結】

(単位:百万円)

		2018年3月末				2017年3月末		
		評価損益		評価益	評価損	評価損益		評価損
			前期比				評価益	
満期保有目的		226	△ 66	240	13	292	303	10
その他有価証券		274,893	42,534	280,664	5,770	232,359	235,993	3,634
株式		267,592	43,419	267,623	31	224,173	224,211	37
債券		5,177	△ 612	5,702	525	5,789	7,005	1,215
その他		2,124	△ 271	7,338	5,214	2,395	4,776	2,381
合 計		275,120	42,468	280,905	5,784	232,652	236,297	3,644
株式		267,592	43,419	267,623	31	224,173	224,211	37
債券		5,273	△ 629	5,812	538	5,902	7,128	1,226
その他		2,254	△ 321	7,468	5,214	2,575	4,956	2,381

(注)「その他有価証券」については時価評価しておりますので、上記の表上は(連結)貸借対照表計上額と取得価額との差額を計上しております。

6. 退職給付関連【単体】

(単位:百万円)

区 分	2018年3月末	2017年3月末
退職給付債務 (A)	△66,906	△69,567
年金資産 (B)	57,899	63,533
未積立退職給付債務 (C)=(A)+(B)	△9,007	△6,034
未認識数理計算上の差異 (D)	△3,753	1,533
貸借対照表計上額純額 (E)=(C)+(D)	△12,760	△4,500
前払年金費用 (F)	5,813	14,092
退職給付引当金 (E)-(F)	△18,573	△18,593

(単位:百万円)

区 分	2018年3月期	2017年3月期
退職給付費用 (注1)	3,960	3,623
勤務費用	1,515	1,584
利息費用	694	721
期待運用収益	△1,278	△1,262
数理計算上の差異の費用処理額	2,573	2,155
その他 (注2)	455	423

(注) 1. 2018年3月期における退職給付費用には、特別利益に計上した「退職給付信託返還益」を含めておりません。

2. その他には、臨時に支払った割増退職金、確定拠出年金掛金等を計上しております。

7. ROE【単体】

(単位:%)

	2018年3月期		2017年3月期
		2017年3月期比	
業務純益ベース	4.94	2.78	2.16
基礎的業務純益ベース	5.39	△0.20	5.59
当期純利益ベース	4.75	1.99	2.76

(注)分母となる自己資本平均残高は(期首自己資本+期末自己資本)÷2により算出しております。

なお、自己資本は純資産の部合計から新株予約権を控除しております。

8. 預金、貸出金の残高【単体】

(単位:百万円)

	2018年3月期			2017年9月期	2017年3月期
		2017年9月期比	2017年3月期比		
預 金 (末残)	9,539,769	134,804	235,675	9,404,965	9,304,094
(平残)	9,303,592	43,100	254,466	9,260,492	9,049,126
貸出金 (末残)	8,287,488	148,497	332,232	8,138,991	7,955,256
(平残)	8,042,028	73,868	347,824	7,968,160	7,694,204

9. 自己資本比率（国際統一基準）

【単体】

（単位：億円）

	2018年3月末			2017年9月末	2017年3月末
		2017年9月末比	2017年3月末比		
(1)総自己資本比率 (4)/(7)	14.35%	△0.74%	△0.43%	15.09%	14.78%
(2)Tier1比率 (5)/(7)	14.35%	△0.74%	△0.43%	15.09%	14.78%
(3)普通株式等Tier1比率 (6)/(7)	14.35%	△0.74%	△0.43%	15.09%	14.78%
(4)総自己資本の額(注1)	8,388	90	405	8,298	7,983
(5)Tier1資本の額	8,388	90	405	8,298	7,983
(6)普通株式等Tier1資本の額	8,388	90	405	8,298	7,983
(7)リスク・アセットの額	58,419	3,453	4,410	54,966	54,009

【連結】

（単位：億円）

	2018年3月末			2017年9月末	2017年3月末
		2017年9月末比	2017年3月末比		
(1)総自己資本比率 (4)/(7)	15.95%	△0.76%	△0.40%	16.71%	16.35%
(2)Tier1比率 (5)/(7)	15.95%	△0.76%	△0.40%	16.71%	16.35%
(3)普通株式等Tier1比率 (6)/(7)	15.95%	△0.76%	△0.40%	16.71%	16.35%
(4)総自己資本の額(注1)	8,979	115	472	8,864	8,507
(5)Tier1資本の額	8,979	115	472	8,864	8,507
(6)普通株式等Tier1資本の額	8,979	115	472	8,864	8,507
(7)リスク・アセットの額	56,268	3,223	4,240	53,045	52,028

- (注) 1. 総自己資本の額には、優先株式、劣後債等を含んでおりません。
 2. 2018年3月末はバーゼルⅢ完全実施の比率であります(2017年3月末、2017年9月末は経過措置に基づく比率)。
 3. 2014年金融庁告示第7号に基づく「自己資本の構成に関する開示事項」につきましては、当行ホームページの財務・業績ハイライト(<http://www.shizuokabank.co.jp/ir/financial/index.html>)に掲載しております。

Ⅱ. 貸出金等の状況

1. リスク管理債権 (部分直接償却は実施しておりません。)

【単体】

(単位:百万円、%)

		2018年3月末						2017年9月末		2017年3月末	
				2017年9月末比		2017年3月末比					
			貸出金残高比		貸出金残高比		貸出金残高比		貸出金残高比		貸出金残高比
リスク 管理 債権	破綻先債権額	4,042	0.04	1,829	0.02	1,083	0.01	2,213	0.02	2,959	0.03
	延滞債権額	76,255	0.92	△ 2,625	△0.04	△ 8,019	△0.13	78,880	0.96	84,274	1.05
	3カ月以上延滞債権額	349	0.00	△ 534	△0.01	△ 75	△0.00	883	0.01	424	0.00
	貸出条件緩和と債権額	12,115	0.14	△ 171	△0.01	△ 1,038	△0.02	12,286	0.15	13,153	0.16
	合 計	92,764	1.11	△ 1,499	△0.04	△ 8,047	△0.15	94,263	1.15	100,811	1.26
貸出金残高(末残)		8,287,488		148,497		332,232		8,138,991		7,955,256	

(部分直接償却を実施した場合)

リスク管理債権	86,833	1.04	△ 3,095	△0.06	△ 8,971	△0.16	89,928	1.10	95,804	1.20
---------	--------	------	---------	-------	---------	-------	--------	------	--------	------

(上記より信用保証協会による保証を控除した場合)

リスク管理債権	45,342	0.54	1,017	0.00	△ 1,041	△0.04	44,325	0.54	46,383	0.58
---------	--------	------	-------	------	---------	-------	--------	------	--------	------

【連結】

(単位:百万円、%)

		2018年3月末						2017年9月末		2017年3月末	
				2017年9月末比		2017年3月末比					
				貸出金残高比	貸出金残高比	貸出金残高比	貸出金残高比				
リスク 管理債 権	破綻先債権額	4,395	0.05	1,918	0.02	1,157	0.01	2,477	0.03	3,238	0.04
	延滞債権額	77,704	0.94	△ 2,608	△0.04	△ 7,838	△0.13	80,312	0.98	85,542	1.07
	3カ月以上延滞債権額	349	0.00	△ 534	△0.01	△ 75	△0.00	883	0.01	424	0.00
	貸出条件緩和債権額	12,118	0.14	△ 171	△0.01	△ 1,039	△0.02	12,289	0.15	13,157	0.16
	合 計	94,569	1.14	△ 1,394	△0.04	△ 7,794	△0.15	95,963	1.18	102,363	1.29
貸出金残高（末残）		8,263,507		143,826		333,842		8,119,681		7,929,665	

(注)当行、静銀リース㈱、静銀信用保証㈱、静銀ディーシーカード㈱、欧州静岡銀行の5社連結ベース

(部分直接償却を実施した場合)

リスク管理債権	87,292	1.05	△ 3,159	△0.06	△ 8,988	△0.16	90,451	1.11	96,280	1.21
---------	--------	------	---------	-------	---------	-------	--------	------	--------	------

(上記より信用保証協会による保証を控除した場合)

リスク管理債権	45,801	0.55	953	0.00	△ 1,058	△0.04	44,848	0.55	46,859	0.59
---------	--------	------	-----	------	---------	-------	--------	------	--------	------

2. リスク管理債権の保全状況

【単体】

(単位:百万円、%)

	2018年3月末						2017年9月末		2017年3月末	
リスク管理債権額 (A)	92,764		△ 1,499		△ 8,047		94,263		100,811	
担保・保証等による保全額(B)	63,977		△ 3,689		△ 9,662		67,666		73,639	
非保全額 (C)=(A)-(B)	28,786		2,189		1,614		26,597		27,172	
貸倒引当金 (D)	16,840		2,156		2,232		14,684		14,608	
引当率 (D)/(C)	58.50		3.30		4.74		55.20		53.76	
保全率 (B+D)/(A)	87.12		△ 0.24		△ 0.41		87.36		87.53	

【連結】

(単位:百万円、%)

	2018年3月末						2017年9月末		2017年3月末	
リスク管理債権額 (A)	94,569		△ 1,394		△ 7,794		95,963		102,363	
担保・保証等による保全額(B)	64,266		△ 3,737		△ 9,707		68,003		73,973	
非保全額 (C)=(A)-(B)	30,302		2,343		1,913		27,959		28,389	
貸倒引当金 (D)	18,357		2,310		2,532		16,047		15,825	
引当率 (D)/(C)	60.57		3.18		4.83		57.39		55.74	
保全率 (B+D)/(A)	87.36		△ 0.22		△ 0.36		87.58		87.72	

3. 金融再生法開示債権 (部分直接償却は実施しておりません。)

【単体】

(単位:百万円、%)

	2018年3月末			2017年9月末比		2017年3月末比		2017年9月末		2017年3月末	
		総与信残高比		総与信残高比		総与信残高比		総与信残高比		総与信残高比	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	15,316	0.18	2,884	0.04	1,050	0.01	12,432	0.14	14,266	0.17	
危険債権	65,177	0.77	△ 3,572	△0.05	△ 7,874	△0.13	68,749	0.82	73,051	0.90	
要管理債権	12,465	0.14	△ 704	△0.01	△ 1,112	△0.02	13,169	0.15	13,577	0.16	
合 計	92,958	1.10	△ 1,393	△0.03	△ 7,937	△0.14	94,351	1.13	100,895	1.24	
総与信残高	8,443,715		153,267		353,927		8,290,448		8,089,788		

(部分直接償却を実施した場合)

金融再生法開示債権	86,925	1.03	△ 3,089	△0.05	△ 8,955	△0.15	90,014	1.08	95,880	1.18	
-----------	--------	------	---------	-------	---------	-------	--------	------	--------	------	--

(上記より信用保証協会による保証を控除した場合)

金融再生法開示債権	45,386	0.53	975	0.00	△ 1,072	△0.04	44,411	0.53	46,458	0.57	
-----------	--------	------	-----	------	---------	-------	--------	------	--------	------	--

【連結】

(単位:百万円、%)

	2018年3月末			2017年9月末比		2017年3月末比		2017年9月末		2017年3月末	
		総与信残高比		総与信残高比		総与信残高比		総与信残高比		総与信残高比	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	17,130	0.20	2,982	0.03	1,291	0.01	14,148	0.17	15,839	0.19	
危険債権	65,197	0.77	△ 3,573	△0.06	△ 7,874	△0.13	68,770	0.83	73,071	0.90	
要管理債権	12,468	0.14	△ 705	△0.02	△ 1,113	△0.02	13,173	0.16	13,581	0.16	
合 計	94,796	1.13	△ 1,296	△0.03	△ 7,697	△0.14	96,092	1.16	102,493	1.27	
総与信残高	8,384,225		154,248		348,083		8,229,977		8,036,142		

(注)当行の連結対象子会社12社全社について、自己査定を実施した結果に基づき記載

(部分直接償却を実施した場合)

金融再生法開示債権	87,386	1.04	△ 3,156	△0.06	△ 8,977	△0.16	90,542	1.10	96,363	1.20	
-----------	--------	------	---------	-------	---------	-------	--------	------	--------	------	--

(上記より信用保証協会による保証を控除した場合)

金融再生法開示債権	45,846	0.54	907	0.00	△ 1,096	△0.04	44,939	0.54	46,942	0.58	
-----------	--------	------	-----	------	---------	-------	--------	------	--------	------	--

4. 金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

(単位:百万円、%)

	2018年3月末			2017年9月末比		2017年3月末比		2017年9月末		2017年3月末	
金融再生法開示債権 (A)	92,958		△ 1,393		△ 7,937		94,351		100,895		
担保・保証等による保全額(B)	64,070		△ 3,682		△ 9,613		67,752		73,683		
非保全額 (C)=(A)-(B)	28,888		2,289		1,677		26,599		27,211		
貸倒引当金 (D)	16,942		2,256		2,318		14,686		14,624		
引当率 (D)/(C)	58.64		3.43		4.90		55.21		53.74		
保全率 (B+D)/(A)	87.14		△ 0.23		△ 0.38		87.37		87.52		

【連結】

(単位:百万円、%)

	2018年3月末			2017年9月末比		2017年3月末比		2017年9月末		2017年3月末	
金融再生法開示債権 (A)	94,796		△ 1,296		△ 7,697		96,092		102,493		
担保・保証等による保全額(B)	64,358		△ 3,735		△ 9,666		68,093		74,024		
非保全額 (C)=(A)-(B)	30,438		2,439		1,970		27,999		28,468		
貸倒引当金 (D)	18,492		2,406		2,611		16,086		15,881		
引当率 (D)/(C)	60.75		3.30		4.97		57.45		55.78		
保全率 (B+D)/(A)	87.39		△ 0.21		△ 0.32		87.60		87.71		

5. 自己査定結果（債務者区分別）

【単体】

(単位:百万円)

	2018年3月末	2017年9月末比	2017年3月末比	2017年9月末	2017年3月末
破綻先債権	4,042	1,829	1,077	2,213	2,965
実質破綻先債権	11,273	1,055	△ 27	10,218	11,300
破綻懸念先債権	65,129	△ 3,620	△ 7,922	68,749	73,051
要注意先債権	749,347	△ 24,440	△ 53,342	773,787	802,689
要管理先債権	14,681	△ 1,443	△ 2,105	16,124	16,786
うち要管理債権(貸出金のみ)	12,465	△ 704	△ 1,112	13,169	13,577
その他要注意先債権	734,666	△ 22,997	△ 51,236	757,663	785,902
正常先債権	7,590,428	177,584	409,054	7,412,844	7,181,374
総与信残高(注)	8,420,221	152,407	348,841	8,267,814	8,071,380

(注) 貸出金、支払承諾見返、外国為替、未収利息、貸出金に準ずる仮払金等(銀行保証付私募債を控除)

【連結】

(単位:百万円)

	2018年3月末	2017年9月末比	2017年3月末比	2017年9月末	2017年3月末
破綻先債権	4,402	1,916	1,148	2,486	3,254
実質破綻先債権	12,728	1,066	143	11,662	12,585
破綻懸念先債権	65,149	△ 3,621	△ 7,922	68,770	73,071
要注意先債権	749,371	△ 24,442	△ 53,699	773,813	803,070
要管理先債権	14,684	△ 1,444	△ 2,106	16,128	16,790
うち要管理債権(貸出金のみ)	12,468	△ 705	△ 1,113	13,173	13,581
その他要注意先債権	734,687	△ 22,998	△ 51,593	757,685	786,280
正常先債権	7,529,079	178,470	403,326	7,350,609	7,125,753
総与信残高(注)	8,360,731	153,390	342,996	8,207,341	8,017,735

(注) クレジットカード会社のカード債権・求償債権、リース会社のリース債権・割賦債権、信用保証会社の求償債権等を含む

6. 貸倒引当金等の状況

【単体】

(単位:百万円)

	2018年3月末	2017年9月末比	2017年3月末比	2017年9月末	2017年3月末
貸倒引当金	36,386	1,015	△ 7,661	35,371	44,047
一般貸倒引当金	20,370	△ 1,069	△ 9,979	21,439	30,349
個別貸倒引当金	16,015	2,084	2,317	13,931	13,698
偶発損失引当金	1,505	△ 3	△ 274	1,508	1,779

【連結】

(単位:百万円)

	2018年3月末	2017年9月末比	2017年3月末比	2017年9月末	2017年3月末
貸倒引当金	40,372	1,548	△ 6,708	38,824	47,080
一般貸倒引当金	21,243	△ 981	△ 9,690	22,224	30,933
個別貸倒引当金	19,128	2,528	2,982	16,600	16,146
偶発損失引当金	1,505	△ 3	△ 274	1,508	1,779

【貸倒引当金等の計上基準(単体)】

《一般貸倒引当金》

区 分	引 当 金 計 上 基 準
正常先債権	債務者格付毎の債権の平均残存期間に対する過去3算定期間の貸倒実績率にもとづき、残存期間における予想損失率を算出し、債権額に同予想損失率を乗じて、一般貸倒引当金に計上しています。また、要注意先及び要管理先のうち、一部の大口債権について、キャッシュ・フロー見積法(DCF法)により一般貸倒引当金を算出しております。
要注意先債権	
要管理先債権	

《個別貸倒引当金》

区 分	引 当 金 計 上 基 準
破綻懸念先債権	過去3算定期間の貸倒実績率にもとづき、今後3年間における予想損失率を算出し、Ⅲ分類とされた債権に予想損失率を乗じて、個別貸倒引当金に計上しています。
実質破綻先債権	
破綻先債権	

《偶発損失引当金》

引 当 金 計 上 基 準
予め定めている償却・引当基準に則り、将来発生する可能性のある信用保証協会への負担金支払見込額を計上しております。

7. 業種別貸出状況等

①業種別貸出金【単体】

(単位:百万円)

	2018年3月末			2017年9月末	2017年3月末
		2017年9月末比	2017年3月末比		
国内店分(除く特別国際金融取引勘定)	8,061,143	151,319	338,927	7,909,824	7,722,216
製造業	1,301,659	△ 5,361	△ 19,620	1,307,020	1,321,279
農業、林業	7,824	△ 27	102	7,851	7,722
漁業	7,501	1,575	1,363	5,926	6,138
鉱業、採石業、砂利採取業	13,410	△ 1,635	△ 1,144	15,045	14,554
建設業	241,416	4,196	1,029	237,220	240,387
電気・ガス・熱供給・水道業	104,963	18,681	26,886	86,282	78,077
情報通信業	60,775	△ 7,316	△ 1,739	68,091	62,514
運輸業、郵便業	291,453	833	14,033	290,620	277,420
卸売業、小売業	787,127	△ 11,953	△ 8,991	799,080	796,118
金融業、保険業	411,652	10,259	24,124	401,393	387,528
不動産業、物品賃貸業 (注)	1,904,719	84,910	177,302	1,819,809	1,727,417
医療・福祉、宿泊業等サービス業	534,578	8,357	20,675	526,221	513,903
地方公共団体	134,012	△ 5,345	△ 6,692	139,357	140,704
その他 (注)	2,260,048	54,146	111,600	2,205,902	2,148,448

②業種別貸出金【単体】＜うち県内＞

(単位:百万円)

	2018年3月末			2017年9月末	2017年3月末
		2017年9月末比	2017年3月末比		
国内店分(除く特別国際金融取引勘定)	4,923,759	7,877	58,691	4,915,882	4,865,068
製造業	795,692	△ 24,311	△ 25,361	820,003	821,053
農業、林業	7,326	△ 11	5	7,337	7,321
漁業	7,254	1,478	1,281	5,776	5,973
鉱業、採石業、砂利採取業	2,793	△ 109	41	2,902	2,752
建設業	205,491	△ 492	△ 3,418	205,983	208,909
電気・ガス・熱供給・水道業	17,735	64	2,015	17,671	15,720
情報通信業	11,555	△ 258	456	11,813	11,099
運輸業、郵便業	184,534	△ 810	5,710	185,344	178,824
卸売業、小売業	445,630	△ 5,573	322	451,203	445,308
金融業、保険業	71,779	△ 22	△ 2,158	71,801	73,937
不動産業、物品賃貸業 (注)	862,817	19,142	33,677	843,675	829,140
医療・福祉、宿泊業等サービス業	424,470	6,587	13,927	417,883	410,543
地方公共団体	133,517	△ 5,840	△ 7,187	139,357	140,704
その他 (注)	1,753,159	18,032	39,381	1,735,127	1,713,778

(注) 2017年9月末より、従来、「その他」に含めていた個人向け「資産形成ローン」について「不動産業、物品賃貸業」に変更し、2017年3月末に遡及して適用しております。

③業種別リスク管理債権【単体】

(単位:百万円)

	2018年3月末	2017年9月末比		2017年9月末	2017年3月末
		2017年9月末比	2017年3月末比		
国内店分(除く特別国際金融取引勘定)	92,764	△ 1,499	△ 8,047	94,263	100,811
製造業	16,043	△ 690	△ 1,567	16,733	17,610
農業、林業	24	△ 2	8	26	16
漁業	65	△ 1	△ 614	66	679
鉱業、採石業、砂利採取業	113	113	113	—	—
建設業	12,154	△ 1,680	△ 2,194	13,834	14,348
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—	—	—
情報通信業	331	74	64	257	267
運輸業、郵便業	1,361	△ 85	△ 881	1,446	2,242
卸売業、小売業	14,572	△ 60	△ 377	14,632	14,949
金融業、保険業	28	△ 1	23	29	5
不動産業、物品賃貸業	19,043	△ 811	△ 2,392	19,854	21,435
医療・福祉、宿泊業等サービス業	16,757	1,500	375	15,257	16,382
地方公共団体	—	—	—	—	—
その他	12,267	143	△ 607	12,124	12,874

④消費者ローン残高【単体】

(単位:百万円)

	2018年3月末	2017年9月末比		2017年9月末	2017年3月末
		2017年9月末比	2017年3月末比		
消費者ローン残高 (注)	3,115,751	85,094	170,700	3,030,657	2,945,051
住宅ローン残高 (注)	2,731,339	61,050	126,750	2,670,289	2,604,589
その他ローン残高	384,412	24,044	43,951	360,368	340,461

(注)「消費者ローン残高」および「住宅ローン残高」には、アパートローンを含んでおります。

⑤中小企業等貸出比率【単体】

(単位:百万円、%)

	2018年3月末	2017年9月末比		2017年9月末	2017年3月末
		2017年9月末比	2017年3月末比		
中小企業等向け貸出金残高	6,466,861	185,896	371,326	6,280,965	6,095,535
個人向け残高 (注1)	3,128,499	85,867	172,380	3,042,632	2,956,119
中小企業向け残高	3,338,361	100,029	198,946	3,238,332	3,139,415
中小企業等貸出比率 (注2)	80.22	0.82	1.29	79.40	78.93

(注)1.「個人向け残高」には、アパートローンを含んでおります。

2.国内店貸出金に占める中小企業等向け貸出金の割合です。